

令和4年度総合的な探究の時間の全体計画及び
令和4年度入学生のための総合的な探究の時間の全体計画

名称「未来探求」

1 スクールミッション

「星空教室」，「自然文化体験活動」などの学校独自の行事や，家庭科，商業科の選択科目などから生活に役立つ知識を少人数で学ぶことをとおして，これからの時代に求められる社会人としての力を育成します。

2 総合的な探究の時間の目標

探求の見方・考え方を働かせ，自ら設定した課題を解決しようとすることをとおして，以下の資質能力を育成する。

- (1) [知識及び技能]自ら課題を設定し，体験的・探究的な学習を通して，課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け，探究の意義や価値を理解するようにする。
- (2) [思考力、判断力、表現力等]自ら課題を設定した中で，その解決に向けて，各教科・科目で修得した知識や技能を活用し，仮説を立てたり，調べたり，実践して得た情報を基に思考・判断する力を身に付けるとともに，考えたことを，根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付けるようにする。
- (3) [学びに向かう人間性等]自ら設定した課題についての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに，健康，人権，家庭・地域社会などの関係について考え，新たな価値を創造し，自ら進んで学びに向かう力を育てる。

3 目標を実現するにふさわしい探究課題

対象：2～4年

スポーツ・情報・芸術を通して，豊かで価値ある生き方を探してみよう。

4 探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力

- (1) [知識及び技能]スポーツ・情報・芸術の歴史や背景にある国際的・時代的・文化的違いについて理解することができる。
- (2) [思考力、判断力、表現力等]スポーツ・情報・芸術を通しての自らの課題解決のために必要な情報を収集し、調査研究に生かすとともに、調査結果について、根拠を明らかにしながらまとめ、表現することができる。
- (3) [学びに向かう人間性等]スポーツ・情報・芸術を通し、よりよい生き方は何か考える。

5 生徒の実態

- (1) 自分の興味・関心がある分野に強い探究心を示す生徒が多い。一方で，基礎学力の充実が課題である生徒も少なからずいる。
- (2) 仕事（含アルバイト等）をしている生徒が多く，実社会で労働することにより自分の社会での役割を考えられる力を持っている。

7 学校における諸活動との関連性

- (1) 学校の教育活動全体から得られる見方や考え方を重視する。
- (2) 各教科・科目で習得した知識や技能との関連性を図る。
- (3) ホームルーム活動や学校行事等との関連性を図る。